

東部海浜開発事業検討会議 会議報告 VOL.2

日時 平成19年1月19日 14時30分～16時30分

場所 沖縄市役所 地下2階大ホール

検討会議委員(五十音順・敬称略)

伊良部光宏 岩田健吉 大田至 島田勝也(副座長) 高江州昌和
當山真由美 比嘉徹 藤田喜久 宮平栄治(座長) 藁科邦利

検討会議のルール策定

会議のルール

徹底した議論・自由な発言を尊重する
実証的かつ客観的なデータを尊重する
誹謗、批判、中傷、雑言はNG
沖縄市民全体の視点、関心を念頭に
会議は全て公開を原則とする

傍聴者のルール

意見は「意見等記入用紙」で提出する
会議は傍聴者との議論は行わない
不適切な発言・行為により会議を妨げない
傍聴者の発言は座長の指示で対応する

疑問点の洗い出し

疑問点の洗い出しの様子

疑問点の列挙

疑問点を簡潔にカードに記入
関連する事柄なら何でもOK



各委員があらかじめ考えてきた
疑問点をカードに記入し、壁に張り出す。

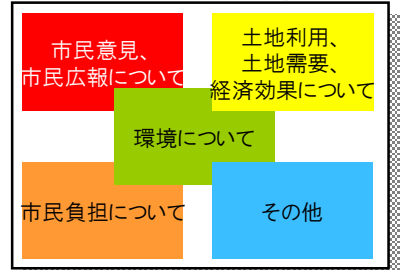
疑問点の読解

カードを一枚ずつ読み上げる
カードの意味する事柄を読み解く



張り出されたカードを一枚ずつ読み上げながら意味合いの近いものをグループ化した。

5色のカードを用意
それぞれに大まかなテーマを設定



疑問点のグループ化

関連するカードをグループ化
グループに簡潔な名前をつける



各委員から出た疑問点は、
14のグループに分類された
今後も追加、修正をしていく。

- そもそも論
- 干潟
- 中心市街地
- 会議のあり方
- 国・県の事業関連
- 外部からの指摘
- 将来
- 現状
- 経済効果
- 市民意識
- 財政負担
- 上位計画
- 具体的な利用
- 事例

問題点の解決方法を探る



傍聴者からの意見等も追加して、整理は次回へ持ち越しとなりました。

グループ化されたカードを見ながら次回以降の議題を検討した。

まとめ)検討会議のあり方について

検討会議の最終目標について

- ・現状を整理、問題点を洗い出し、精査
- ・事業の是非を検討、決定する場ではない

どう議論(精査)していくのか

- ・グループに沿ってひとつひとつぶしていく。
→時間がかかる。焦点がぼやける。
- ・現計画を軸に精査していく。

市民への広報について

- ・周知を徹底しないと、トップダウンと変わらない
- ・どうしたら市民に伝わるのか考える必要がある

第3回の検討会議では **疑問点の精査の方法・情報公開のあり方** 等について検討します

第3回検討会議は2月10日(土) 14時 沖縄市役所 B2Fにて開催します。

沖縄市役所 東部海浜開発局 計画調整課

<http://www.city.okinawa.okinawa.jp> メインページ→各課案内→計画調整課
tel 098-939-1212(代表) fax 098-939-6313